



# カメラ だより

ゆかた着方教室に参加した  
皆さん



## ミササガ市民団がやってきた!

住吉小学校ほか(5月16日~23日)



9人のミササガ市民団が刈谷市を訪れました。1981年7月に姉妹都市協定を結んでから今回で14回目。市内見学や市民との交流会を通じて、両市の相互理解を目的としています。アイシン精機(株)相撲部訪問では、練習の見学の後、ちゃんこ鍋を試食。住吉小学校訪問では、授業参観・カナダの文化紹介・給食体験をし、日本の学校ならではの習慣や文化を楽しみました。英語と日本語の両方を使って笑顔でコミュニケーションを取っていました。

## 大型トラックのことを知ろう

日高小学校(5月17日)



大型車両の特性や、事故の危険性を小学生に知ってもらうための交通安全教室。愛知県トラック協会西三支部刈谷部会の協力により、6台もの大型トラックが集まりました。大型車両の制動距離を知る制動実験、左折時の内輪差による巻き込み実験、トラックの死角を知るための死角体験の3つの実験・体験が行われました。普段、あまり間近で見ることのない大きなトラックに、児童たちは興味津々でした。

## 白熱のホームマッチ

ウイングアリーナ刈谷(5月31日、6月14日)



2020年東京五輪を間近に控え、年々盛り上がりを見せている卓球。そんな中、刈谷市では初めての前期日本卓球リーグ女子1部のホームマッチが行われました。

現在、地元企業の(株)デンソーと(株)豊田自動織機が女子1部リーグに参戦。5月31日には豊田自動織機vs日立化成、6月14日にはデンソーvsサンリツの試合が行われ、日本トッププレイヤーの白熱した試合に会場からは、大きな歓声が上がりました。

## 速く、美しく、正確に

総合運動公園(6月9日)



今年で36回目の消防操法競技会が開催されました。市内21個分団がポンプ車操法における動作の確実性と、放水によりの倒すまでの所要時間を競いました。降りしきる雨の中、日頃の練習の成果を発揮した各分団の選手たち。今年は6人の女性団員が出場しました。優勝は県の操法競技会に刈谷市代表として出場する第11分団。県操法競技会での活躍にも期待が膨らみます。